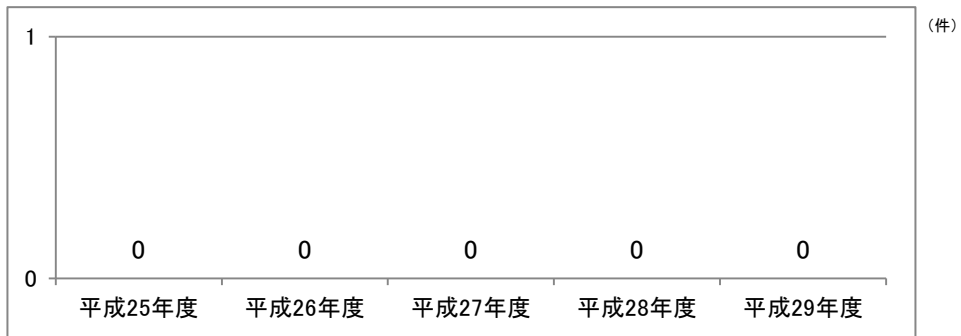


## 24 多剤耐性緑膿菌(MDRP)による院内感染症発生患者数

### ○項目の解説

免疫力の低下した患者が多剤耐性緑膿菌(MDRP)に感染すると、難治性の感染症を引き起こし死に至る場合があります。病院内の手洗いを励行するなど、適切な院内感染予防対策の実施により、発症頻度を低減することが可能です。当該指標は、院内感染予防対策の実施とその効果を示す指標です。

### ○当院の実績



### ○当院の自己点検評価

当院では、多剤耐性菌による重症院内感染は発生したことはありません。

### ○定義

当該年度1年間の新規MDRP発生患者数です。

保菌者による持ち込み感染は除き、入院3日目以降に発生したものを計上します。

### ○算式

実数